

令和7年度

弘前大学高大連携・接続プログラム

本学では、高校生が大学の教育や研究に早期に触れることで、進路選択への意識を高めるとともに、主体的・探究的な学びの姿勢を育むことを目的として、高大連携・接続プログラム「SLSBP (STEAM Learning Support Basic Program)」を実施しています。

SLSBPは、科学 (Science) ・技術 (Technology) ・工学 (Engineering) ・芸術／リベラルアーツ (Arts) ・数学 (Mathematics) の5分野を統合的に学び、高校生が課題発見と解決に主体的に取り組む力を育むことを目的とするもので、以下の3プログラムから構成されています。

1. 大学スタートナビ
2. サマーセミナー
3. 高大連携公開講座

本学は、これからも高校生の学びをサポートし、大学教育へのスムーズな接続を目指します。

1. 大学スタートナビ

総合大学の「知」の入門

理系と文系を含めた進路選択の第一歩～

- ▶ 研究活動への導入として研究紹介動画視聴興味ある分野の30分動画を6本以上視聴し、大学の学びや研究に触れます。
- ▶ コメントペーパーで気づきや関心を自分の言葉でまとめます。
- ▶ オンライン懇話会で大学生や教員と対話し、講義や学生生活への理解を深めます。
- ▶ 多様な学問を知ること、自分に合った進路を考えるきっかけになります。



大学スタートナビ懇話会

2. サマーセミナー

体験を通じて適性を探る実験・実習プログラム

- ▶ 実習や演習を通じて、手を動かしながら大学の学びを体験します。
- ▶ 他校の高校生や大学生と協力し、探究的な活動に取り組みます。
- ▶ 興味や適性を試しながら、進路や学びへの理解を深めていきます。
- ▶ セミナー後、自分の学びや意識の変化をふりかえるレポート課題に取り組みます。

今年度は、参加型セミナーとして、本学の各センターが10の企画をオープンキャンパス前後に開催、参加者数は46名でした。

3. 高大連携公開講座

- ▶ 大学の正規授業を15回受講し、学問を継続的に学びます。
- ▶ 教員との対話を通じて、理解を深め考える力を養います。
- ▶ 大学生と同じ学びの場で、自分の関心をより明確にできます。
- ▶ 希望者には単位修得証明書を交付。弘前大学の既修得単位として認定されます。

令和7年度は、前期12科目・後期9科目を開講 受講者は61名